

月	教材名 「主題名」 【内容項目】	配当 時数	ねらい	主な発問（○）・中心発問（☆）	評価の視点	他教科等との関 連
4月	二年生の どうとくの 学しゅうが はじまる よ  どうとくでは こんな 学しゅうを するよ	適時	教材に示された絵や文章をもとに、友達と考えを交流する活動をおとして、道徳科の学習における学び方を理解するとともに、自己を見つめ、物事を多面的・多角的に考え、自己の生き方についての考えを深めようとする意欲をもたせる。		*友達との対話をおとして、自分自身を見つめ、自分の考えを意欲的に伝え合うことができているか。 *友達の発言を受容的に聞き、自分の考えとは違う意見を大切にしようとする態度で学習できているか。	—
4月②	1 春が いっぱい  「自然を感じる」  【D 自然愛護】	1	身のまわりの春について考えることをおとして、自然のすばらしさや動植物との接し方に気づき、すすんで自然を大切にしようとする実践意欲と態度を育てる。	○春になると、どうして心がわくわくするのでしょうか。 【考えよう】 ☆春の光や風を体全部で受け止めたのんちゃんは、どのような気分になったでしょう。 ○自分たちのまわりにある春をたくさん見つけて発表しましょう。 【ふかめよう】 ○春の素敵なところをみんなで話し合ひましょう。	*友達の考えにふれ、身近な動植物や光や風などの自然について、多面的・多角的に考えることができているか。 *優しく、温かい心で身近な動植物に接することの大切さについて、自分との関わりで考えることができているか。	生活
	2 知らない 人にも  「挨拶の相手」  【B 礼儀】	1	知らない人にも挨拶をするお兄ちゃんの行動を見た時や、校長先生の話聞いた時の「ぼく」の心情について考えることをおとして、改めて挨拶の大切さに気づき、場に応じた言葉づかいや気持ちのよい挨拶をしようとする実践意欲と態度を育てる。	○みなさんは、ふだん誰に挨拶をしていますか。 【考えよう】 ○「ぼく」が、(知らない 人なのに、あいさつするなんて、おかしいや。)と思ったのはどうしてでしょう。 ☆校長先生のお話を聞きながら、「ぼく」は、どのように思ったでしょう。 【ふかめよう】 ○校内で知らない大人の人と出会ったら、みなさんは挨拶ができますか。	*友達の考えにふれ、知らない人(来訪者)にも挨拶をすることの意義や大切さについて、多面的・多角的に考えることができているか。 *知らない人(来訪者)にも挨拶をすることの大切さについて、自分との関わりで考えることができているか。	—

	3	あいさつ 「挨拶の仕方」 【B 礼儀】	挨拶の仕方について体験的に学ぶことをとおして、時と場に応じた挨拶の仕方を理解し、日常生活のさまざまな場面で実践しようとする実践意欲と態度を育てる。 1	○みなさんは、ふだんどのように挨拶をしていますか。 ○りょうたは、なぜ校長先生とお客さんに挨拶するかどうか迷ったのでしょうか、 【やってみよう】 ○学校の廊下で大人のひとと出会ったときの挨拶をしてみましょう。  ○どのようなことに気がつきましたか。考えたことを発表しましょう。	*時と場に応じた挨拶をすることの大切さについて理解を深め、多面的・多角的に考えながら、役割演技を行うことができているか。 *礼儀正しい挨拶の仕方を理解し、時と場に応じて実践しようとするということについて、自分との関わりで考えることができているか。	—
5月③◆	4	よいのかな 「きまりを守って」 【C 規則の尊重】	たつやさんの行動について考えることをとおして、約束やきまりの大切さに気づき、きまりを守って生活しようとする判断力を育てる。 1	○約束やきまりはどうしてあるのでしょうか。みんなで考えてみましょう。 【考えよう】 ○一輪車が一台も残っていなかった時、「わたし」はどのように思ったでしょう。 ☆たつやさんのしたこと、困ったところは、どこでしょう。 【やってみよう】 ○「わたし」としようたさんは、顔を見合わせたあと、なんといいましたでしょう。「わたし」としようたさんになって、演じてみましょう。 【ふかめよう】 ○たつやさんに伝えたいことは、なんですか。	*友達の考えにふれ、自己中心的な発想の問題点について、多面的・多角的に考えることができているか。 *楽しく遊ぶためにも約束やきまりが必要であることについて、自分との関わりで考えることができているか。	—
	5	みんなのものって？ 「みんなのものを大切に」 【C 規則の尊重】	「ぼく」の行動をもとに約束やきまりについて体験的に学ぶことをとおして、約束やきまりの大切さに気づき、みんなが使うものやみんなのものを大切にしようとする実践意欲と態度を育てる。 1	○みんなで使うものは、どのように使えばよいのでしょうか。 【やってみよう①】 ○「ぼく」は、どうすればよいのでしょうか。書いたあと、やってみましょう。 【やってみよう②】 ○「ぼく」は、どうすればよいのでしょうか。書いたあと、やってみましょう。  ○みんなが使うものを、どのように使えばよいのでしょうか。それは、なぜですか。話し合ってみましょう。	*約束やきまりについて理解を深め、多面的・多角的に考えながら、役割演技を行うことができているか。 *みんなが使うものを大切にすることについて、自分との関わりで考えることができているか。	—
6月④◆		【拡大導入】 ●なかまはずれをなくすために	仲間はずれについて考えることをとおして、誰に対しても公正・公平に接することの大切さに気づき、仲間はずれをしないようにする意識を高める。 適時	○友達と仲よくできていますか。 ○仲間はずれを見ると、どのような気持ちになりますか。 ○仲間はずれにされた人の気持ちを考えてみましょう。 ○仲間はずれをなくすためには、どうしたらよいでしょう。	—	—

<p>6 たかしくんも いっしょに</p> <p>「分け隔てなく」</p> <p>【C 公正, 公平, 社会正義】</p>	1	<p>たかしくんに対するみんなの行動について考えることをとおして、仲間はずれをしないことの大切さを理解し、誰に対しても公正・公平に接しようとする実践意欲と態度を育てる。</p>	<p>○みんなが仲よくするために大切なことを考えましょう。 [考えよう] ○目に涙をいっばいためて、教室を出ていったたかしくんは、どのような気持ちだったでしょう。 ☆みんながしたこと、困ったところはどこでしょう。 [ふかめよう] ○仲間はずれをしないために、どのようなことに気をつけるとよいでしょう。</p>	<p>*「なかまはずれ」にされた人、した人、助けにいった人などさまざまな登場人物に共感し、「なかまはずれ」という問題について、多面的・多角的に考えることができているか。 *自分のクラスでも起こりかねない問題として捉え、「なかまはずれ」が起こらないようにするためには、どのようにしていくのがよいかについて、自分との関わりで考えることができているか。</p>	—
<p>7 るっぺ どうしたの</p> <p>「生活を見直す」</p> <p>【A 節度, 節制】</p>	1	<p>るっぺの生活について考えることをとおして、規則正しい生活や周りの人に対する態度について考え、わがままな行動をせず、正しい生活態度で過ごし、周りの人に迷惑をかけるないようにしようとする心情を育てる。</p>	<p>○学校や家での生活を思い出してみよう。 [考えよう] ○目をおさえてしゃがんだぼんこさんを見て、るっぺはどのようなことを考えていたでしょう。 ☆るっぺの困ったところは、どのようなところでしょう。みんなで話し合ひましょう。 [ふかめよう] ○みなさんには、るっぺのような困ったところはありませんか。るっぺのように困ったことにならないようにするには、自分はどのようにしていこうと思いますか。</p>	<p>*友達の考えにふれ、わがままな行動の問題点について、多面的・多角的に考えることができているか。 *わがままをせず、規則正しい生活を送ることの大切さに気づき、これからどのようにすればよいかについて、自分との関わりで考えることができているか。</p>	—
<p>8 わたしだけの かばん</p> <p>「物を大切に」</p> <p>【A 節度, 節制】</p>	1	<p>「わたしだけのかばん」を作ってもらったえりの気持ちについて考えることをとおして、物の大切さについて気づき、わがままをせず、節度のある生活を送ろうとする実践意欲と態度を育てる。</p>	<p>○物やお金を大切にしていますか。自分の生活を振り返ってみましょう。 [考えよう] ○新しいかばんを買ってもらえなかった時、えりさんはどのような気持ちだったでしょう。 ○きれいになったかばんを見た時、えりさんは、どのような気持ちになったでしょう。 ☆どのような思いから、えりさんは、かばんを「ずっとずっと大切につかおう」と、決めたのでしょうか。 [ふかめよう] ○「ものを大切にすること」について、今日の学習から考えたことや思ったことをまとめよう。</p>	<p>*登場人物や友達の考えにふれ、物を大切にすることからわかることについて、多面的・多角的に考えることができているか。 *物を大切にすることの価値に気づき、物を大切にすることについて、自分との関わりで考えることができているか。</p>	図画工作

7 月 ②	<p>9 教えていいのかな</p> <p>「安全を守る」</p> <p>【A 節度, 節制】</p>	1	<p>「ぼく」の行動について考えることをとおして、個人情報の流出などの危険を防ぎ、安全に生活することの大切さを理解し、安全に生活しようとする判断力を育てる。</p>	<p>○みなさんは、安全に気をつけて毎日の生活を送っていますか。 【考えよう】</p> <p>○電話の相手から、クラスの人電話番号を教えてほしいと言われた時、「ぼく」は、どう思ったでしょう。 ☆もし、電話を切られなかったら、「ぼく」は、どうしていたでしょう。 【やってみよう】</p> <p>○みなさんが「ぼく」だったら、このような電話に、どのように受け答えをしますか。やってみましょう。 【ふかめよう】</p> <p>○安全に生活するために、どのようなことに心がけ、注意していこうと思いますか。</p>	<p>*友達の考えにふれ、危険を避けて安全に生活するためには、どのようにすればよいかについて、多面的・多角的に考えることができるか。</p> <p>*危険を避けて安全な生活を送るために必要なことに気づき、今後どのようにすればよいかについて、自分との関わりで考えることができるか。</p>	安全, 防犯
	<p>10 金のおの</p> <p>「いつも正直に」</p> <p>【A 正直, 誠実】</p>	1	<p>正直なきこりとなかまのきこりの行動について考えることをとおして、正直に生きることの大切さを考え、うそをついたり、ごまかしたりせず正直に生活しようとする判断力を育てる。</p>	<p>○みなさんは、うそをついたことがありますか。どうしてうそをついてしまうのか、考えてみましょう。 【考えよう】</p> <p>○正直なきこりは、どうして金や銀のおのではなく、自分のおのを選んだのでしょうか。</p> <p>○なかまのきこりは、めがみさまが現れなかった時、どんな気持ちだったでしょう。 ☆二人のきこりがしたことの違うところはどこでしょう。 【ふかめよう】</p> <p>○正直なきこりに金や銀のおのを渡す時、めがみさまは、なんと言ったと思いますか。</p>	<p>*友達の考えにふれ、失敗を認め、素直に謝ることのよさや、正直さとは何かについて、多面的・多角的に考えることができるか。</p> <p>*嫌なことから逃れようとして、うそをついたりごまかしたりしないようにするとともに、人の失敗を責めたり笑ったりしないで生きようとする事について、自分との関わりで考えることができるか。</p>	国語
	<p>11 あと少し</p> <p>「やりぬく心」</p> <p>【A 希望と勇気, 努力と強い意志】</p>	1	<p>二重跳びができるようになりたいと努力を続けた「ぼく」の気持ちや行動について考えることをとおして、自分の目標をもち、どんなにつらくても諦めないで自分で立てた目標を達成しようとする実践意欲と態度を育てる。</p>	<p>○みなさんは、どんなことができるようになりたいですか。 【考えよう】</p> <p>○二重跳びができなかった「ぼく」ががんばれたのは、どうしてでしょう。 ☆「ぼく」のしたこと、素敵などころは、どこでしょう。 【ふかめよう】</p> <p>○自分にもがんばっていることがあるか、考えましょう。</p>	<p>*友達の考えにふれ、苦しいことに対しても諦めずに努力することの大切さについて、多面的・多角的に考えることができるか。</p> <p>*目標に向かって努力することの大切さを理解し、自分の立てた目標は、どんなにつらくても諦めないで達成しようとする意欲と態度について、自分との関わりで考えることができるか。</p>	—
9 月 ③						

<p>12 はりきりパンダ とだらだらパンダ</p> <p>「負けない心を」</p> <p>【A 希望と勇気、 努力と強い意志】</p>	<p>1</p>	<p>やる気が起こらず、やるべきことに取り組みず困っているあやちゃんの気持ちや行動について考えることをとおして、怠けたいという気持ちに負けずに、強い意志をもって自分のやるべきことを行おうとする実践意欲と態度を育てる。</p>	<p>○みなさんは、自分で決めたことをしっかりとやっていますか。 [考えよう] ○だらだらパンダに誘われて、自分がやらなければならないことを、やらないでいると、どうなるでしょう。 ☆どうしたら、だらだらパンダをはりきりパンダに変えられるでしょう。 [やってみよう] ○だらだらパンダに言う言葉を考えたら、二人で、パンダとあやちゃんになって、やってみましょう。 [ふかめよう] ○自分がやるべきことを、しっかりやるには、どうしたらよいでしょう。</p>	<p>*友達の考えにふれ、自分のやるべきことをしっかりと行うことの大切さを理解し、怠け心に打ち勝つ方法について、多面的・多角的に考えているか。 *怠けたいという気持ちに負けないで、強い意志をもって自分のやるべきことを行うことの大切さや難しさについて、自分との関わりで考えているか。</p>	<p>家庭学習</p>
<p>13 みほちゃんと、 となりのせきのます だくん</p> <p>「友達の気持ちになっ て」</p> <p>【B 友情、信頼】</p>	<p>1</p>	<p>みほちゃんとますだくんのそれぞれの気持ちや行動について考えることをとおして、自分の思いだけでなく友達の気持ちも考え、互いの気持ちを理解しながら接しようとする実践意欲と態度を育てる。</p>	<p>○みなさんは、友達と仲よくしていますか。 [考えよう] ○ますだくんがしていることの、困ったところはどこでしょう。 ○みほちゃんがしていることの、困ったところはどこでしょう。 ☆二人が仲よくなるにはどうしたらよいか、話し合いましょ。 [ふかめよう] ○友達と仲よくするためには、何が大切か、話し合いましょ。</p>	<p>*話し合いをとおして、友達の気持ちを考えることの大切さについて、多面的・多角的に考えることができているか。 *自分の思いだけでなく、友達の気持ちを考えることも大切にして、互いの気持ちを理解しながら接することについて、自分との関わりで考えることができているか。</p>	<p>国語</p>
<p>14 およげないりず さん</p> <p>「友達の立場になっ て」</p> <p>【B 友情、信頼】</p>	<p>1</p>	<p>仲間はずれにされたりすさんと、仲間はずれをしたあひるさんとかめさんと白鳥さん両方の気持ちや行動について考えることをとおして、友達と仲よくし助け合うことの大切さに気づき、よりよい友達関係を築こうとする実践意欲と態度を育てる。</p>	<p>○みなさんは、友達と助け合っていますか。 [考えよう] ○池のほとりに残されたりすさんは、どのような気持ちだったでしょう。 ○島で遊んでいたかめさんたちは、どうして楽しなかったのでしょうか。 ☆みんなが楽しく遊ぶには、どうすればよかったですよ。 [ふかめよう] ○本当の友達とは、どのような友達のことをいうのでしょうか。 [つなげよう] ○友達にありがとうの手紙を書いてみましょう。</p>	<p>*友達の立場になって考えることの大切さに気づき、どのように行動していくことがよいかについて、多面的・多角的に考えることができているか。 *友達の気持ちを考えることの大切さを理解し、よりよい友達関係を築き、互いに助け合うことについて、自分との関わりで考えることができているか。</p>	<p>—</p>

<p>15 電車の中で</p> <p>「相手を思って」</p> <p>【B 親切, 思いやり】</p>	<p>1</p>	<p>電車の中の男の人の行動について考えることをとおして, 他者に対して思いやる行動をとることのすばらしさについて気づき, 温かい心ですすんで他者に親切にしていこうとする判断力を育てる。</p>	<p>○みなさんは, 困っている人に優しくすることができていますか。 [考えよう]</p> <p>○電車で, 思いきり体をぶつけられてもびくともしない男の人を, たかしさんは, どのように思ったでしょう。 ○(そうだったのか……。)と, 訳がわかった時, たかしさんは, 男の人のことをどのように思ったでしょう。 ☆男の人がしたことの, 素敵なところを, みんなで話し合いましょう。 [ふかめよう]</p> <p>○困っている人に優しくすることが大切なのは, どうしてでしょう。 自分の考えをまとめましょう。 [つなげよう]</p> <p>○困っている人を助けたいと思うのはどんな時ですか。</p>	<p>*親切や思いやることについての友達の考えにふれ, 困っている相手のことを思いやり, 温かい心で親切に接する行為について, 多面的・多角的に考えることができていますか。 *困っている相手のことを思いやり, 温かい心で親切にすることの大切さについて, 自分との関わりで考えることができていますか。</p>	<p>—</p>
<p>16 きゅう食当番</p> <p>「温かい心で」</p> <p>【B 親切, 思いやり】</p>	<p>1</p>	<p>「わたし」たちの行動について体験的に学ぶことをとおして, 他者に対する親切心や温かい心についての考えを深め, さまざまな人に関心を向けて, 温かな心で接しようとする心情を育てる。</p>	<p>○誰かのことを心配したり手伝ったりしたことはありますか。 [やってみよう①]</p> <p>○「わたし」は, 一年生になんて言ったのでしょうか。 [やってみよう②]</p> <p>○「わたし」は, ひろきさんに, なんて言ったのでしょうか。 [やってみよう③]</p> <p>○先生に「ありがとうね。」と言われた時, 「わたし」は, なんと答えたでしょう。 [やってみよう④]</p> <p>○「わたし」と一年生になって, お礼を言われた場面をやってみましょう。 ○「わたし」は, 一年生に「ありがとう。」と言われて, どんな気持ちになりましたか。</p> <p>○私たち二年生が, 一年生のお手伝いでできることは, どんなことでしょうか。 ○上級生に助けられていることは, どんなことでしょうか。</p>	<p>*親切にすることについて理解を深め, 多面的・多角的に考えながら, 役割演技を行うことができていますか。 *身近なさまざまな人の考えや気持ちに気づき, 親切にすることについて, 自分との関わりで考えることができていますか。</p>	<p>当番活動</p>

11月 ④ ◆	<p><b>【拡大導入】</b> ●自分のよいところを考えよう</p>	適時	自分について考えたり、話し合ったりすることをおして、自己のよいところに気づき、そのよいところを伸ばしていこうとする意識を高める。	○自分のよいところは、どんなところですか。 ○がんばっているところなどはありますか。 ○自分の直したいところがありますか。	—	学級活動
	<p>17 とおるさんのゆめ</p> <p>「よさを伸ばす」</p> <p><b>【A 個性の伸長】</b></p>	1	友達のよいところについて考えることをおして、自分のよいところに気づき、そうしたよいところを伸ばそうとする心情を育てる。	○友達のよいところをたくさん探してみましょう。 <b>【考えよう】</b> ○とおるさんのよいところを話すみんなを、「ぼく」は、なんと思っただしょう。 ○とおるさんの話を聞いて、「ぼく」は、どのようなことを思ったでしょう。 ☆友達のよいところや、自分のよいところを見つけましょう。 <b>【ふかめよう】</b> ○自分のよいところを、これからどのようにしていきたいですか。	＊友達との関わりをおして、友達や自分のよいところについて、多面的・多角的に考えることができるか。 ＊自分のよさについて考える授業をおして、自分のよいところや悪いところなどにさまざまな視点から気づき、どのようによいところを伸ばすかについて、自分との関わりで考えることができるか。	学級活動、キャリア教育
	<p>18 ぼんたとかんた</p> <p>「よいことをすすんで」</p> <p><b>【A 善悪の判断，自律，自由と責任】</b></p>	1	ぼんたとかんたの行動について考えることをおして、物事のよいことと悪いことに対する考えを深め、よいと思うことをすすんで行おうとする判断力を育てる。	○正しいと思ったことを、きちんと友達に伝えることができているか。 <b>【考えよう】</b> ○「ぼくは行かない。」と、もう一度はっきりと言った時、ぼんたはどのような気持ちだったでしょう。 <b>【やってみよう】</b> ○ぼんたになって、かんたを止めてみましょう。 ☆どのような気持ちから、ぼんたは、にっこり笑ってうなずいたのでしょうか。 <b>【ふかめよう】</b> ○よいことをすすんで行うには、どのようなことを心がけて行動すればよいのでしょうか。	＊話し合いをおして、よいことと悪いことを正しく判断するにはどうすればよいかについて、多面的・多角的に考えることができるか。 ＊善悪を判断することの大切さを理解し、正しいことを自らすすんでしようとするということについて、自分との関わりで考えることができるか。	国語

	<p>19 つよいころ 「心の強さ」 【A 善悪の判断, 自律, 自由と責任】</p>	1	<p>勇気を出して行うことについて考えることをとおして, 物事のよいことと悪いことを区別し, 強い心をもってよいと思うことをすすんでしようとする実践意欲と態度を育てる。</p>	<p>○みなさんは, 勇気を出して何かをやり遂げたことがありますか。 【考えよう】 ○それぞれの勇気では, 何が違いますか。同じところはありますか。 ☆<b>勇気を出すためには, 何が必要なのでしょうか。</b> 【ふかめよう】 ○みなさんにとって, これから高めたい「つよいころ」は, どのような心ですか。</p>	<p>*友達の考えにふれ, 正しいことを勇気を出して行うには, 何が必要であるかについて, 多面的・多角的に考えることができるか。 *勇気を出して正しいことを行うことよさについて, 自分との関わりで考えることができるか。</p>	—
12月③	<p>20 おむかえ 「家族の一員として」 【C 家族愛, 家庭生活の充実】</p>	1	<p>お姉ちゃんや「わたし」の気持ちや行動について考えることをとおして, 家族の愛情に気づき, 家族に対する愛情をいっそう深めようとする心情を育てる。</p>	<p>○家族とはどのようなものか, みんなで考えてみましょう。 【考えよう】 ○お迎えを待っている時, 「わたし」はどんな気持ちだったでしょう。 ○「おそいよ。」と言われたお姉ちゃんは, どんなことを考えていたでしょう。 ☆<b>お母さんとお姉ちゃんの話聞いた「わたし」は, どのようなことを考えていたでしょう。</b> 【ふかめよう】 ○このお話のように, 地震が起こったとき, どのような行動をしたいですか。</p>	<p>*家族が愛情をもって接してくれていることについて, 多面的・多角的に考えることができるか。 *家族の愛情を受け止め, 家族のためにできることをすすんで行おうとすることについて, 自分との関わりで考えることができるか。</p>	避難訓練, 防災教育
	<p>21 ぼくもがんばるよ 「家族のために」 【C 家族愛, 家庭生活の充実】</p>	1	<p>自分のことは自分でがんばろうとするこういちの行動について考えることをとおして, 家族に対する愛情や家族の一員としての役割に気づき, 積極的に家族と関わり, 生活しようとする実践意欲と態度を育てる。</p>	<p>○みなさんは, 大好きな家族のために, どんなお手伝いをしていますか。 【考えよう】 ○お母さんが来てくれたことを知った時, こういちはどうな気持ちだったでしょう。 ☆<b>こういち, どうして皿洗いを手伝うと言ったのでしょうか。</b> 【ふかめよう】 ○家族のために自分ができることは何か, 考えましょう。</p>	<p>*友達の考えにふれ, 家族とともに支え合い, 家族の一員として家族の役に立とうとする行為について, 多面的・多角的に考えることができるか。 *家族とともに支え合い, 家族の一員として家族の役に立つことの大切さについて, 自分との関わりで考えることができるか。</p>	スポーツ大会

	<p>22 大なわ大会</p> <p>「素敵な学級」</p> <p>【C よりよい学校生活, 集団生活の充実】</p>	1	<p>ゆきなさんとくみさんの学級で起きた大縄大会のできごとを考えると、友達と一緒に自分たちの学級を大切に、よりよい学級にしようとする心情を育てる。</p>	<p>○クラスのみんなと力を合わせて、どのようなことをやり遂げましたか。</p> <p>【考えよう】</p> <p>○ゆきなさんたち2組のことを、どのように思いましたか。</p> <p>☆2組のみんなが手にした「たからもの」とは、なんでしょう。</p> <p>【ふかめよう】</p> <p>○心が一つになるクラスをつくっていくためには、みんながどのようにしたらよいでしょう。話し合みましょう。</p>	<p>*友達の考えにふれ、より素敵な学級にするためには、互いに助け合い励まし合うことなどが必要であることについて、多面的・多角的に考えることができるか。</p> <p>*より素敵な学級にするためには、互いに助け合い励まし合うことなどが必要であることについて、自分との関わりで考えることができるか。</p>	<p>体育, スポーツ大会</p>
<p>1月③</p>	<p>23 ありがとうはだれが言う?</p> <p>「周囲への感謝」</p> <p>【B 感謝】</p>	1	<p>お客さんも店員さんにお世話になっていることに気づいた「ぼく」の心情の変化について考えることをとおして、日頃からお世話になっている全ての人に感謝の気持ちをもつことの大切さに気づかせ、日常生活のさまざまな場面で感謝の気持ちを表そうとする実践意欲と態度を育てる。</p>	<p>○みなさんは、「ありがとう」という言葉を心をこめて言っていますか。</p> <p>【考えよう】</p> <p>○スーパーマーケットからの帰り道に、おばあちゃんの話聞いて、「ぼく」は、どのように思いましたか。</p> <p>☆バスを降りたあと、「ぼく」がちよっぴりさわやかな気持ちになったのはどうしてでしょう。</p> <p>【ふかめよう】</p> <p>○「ありがとう」の言葉には、どのような力があるでしょう。</p> <p>【つなげよう】</p> <p>○みなさんは、「ありがとう」の言葉を、誰に、どのような場面で言いたいですか。</p>	<p>*友達の考えにふれ、お世話になっている身近な人々に対して感謝の気持ちを伝えることの意義や大切さについて、多面的・多角的に考えることができるか。</p> <p>*日頃からお世話になっている身近な人々に対してどのような態度で接したり、どのような言葉かけをしたりすればよいかについて、自分との関わりで考えることができるか。</p>	<p>生活</p>
	<p>24 きつねとぶどう</p> <p>「家族への感謝」</p> <p>【B 感謝】</p>	1	<p>子ぎつねを守った親ぎつねの愛情について考えることをとおして、家族などの日頃お世話になっている人々に、感謝の気持ちを伝えることの大切さに気づき、感謝の気持ちを表そうとする実践意欲と態度を育てる。</p>	<p>○みなさんの生活を支えている人たちに、「ありがとう」と言っていますか。</p> <p>【考えよう】</p> <p>○ぶどうを見つけた時、子ぎつねはどのように思ったでしょう。</p> <p>☆子ぎつねが「お母さん、ありがとう。」と言ったのはどうしてでしょう。</p> <p>【ふかめよう】</p> <p>○この親ぎつねのように、家族があなたのためにしてくれたことはありますか。</p>	<p>*主人公とおして、家族などの日頃自分のために尽くしてくれている周囲の人々の存在について、多面的・多角的に考えることができるか。</p> <p>*家族などの身近な人々からの愛情に対して感謝の気持ちをもつことの大切さについて、自分との関わりで考えることができるか。</p>	<p>国語</p>

	<p>25 ゆかみがき</p> <p>「楽しく働く」</p> <p>【C 勤労, 公共の精神】</p>	1	<p>ゆかみがきをする二人の気持ちや行動について考えることをとおして、自ら働くことのよさや楽しさについて気づき、すすんでみんなのために働くこととする実践意欲と態度を育てる。</p>	<p>○みなさんは、自分の仕事をする時、どんな気持ちでやっていますか。  <u>【考えよう】</u>  ○あやかさんが床を拭いている姿を見た時、なおやさんは、どんな気持ちだったでしょう。  ☆二人が床磨きを続けたのは、どうしてでしょう。  <u>【やってみよう】</u>  ○なおやさんとあやかさんは、笑顔になってなんと言ったのでしょうか。なおやさんとあやかさんになって、演じてみましょう。  <u>【ふかめよう】</u>  ○働くと、どうしてよい気持ちになるのでしょうか。</p>	<p>*友達の考えにふれ、みんなのために働くということについて、多面的・多角的に考えることができるか。  *みんなのために働くことのよさに気づき、すすんで仕事をしようとするということについて、自分との関わりで考えることができるか。</p>	清掃活動
2月④	<p>26 今のぼく、むかしのぼく</p> <p>「私たちの命」</p> <p>【D 生命の尊さ】</p>	1	<p>自分が生まれた頃のことを確かめる「ぼく」の気持ちについて考えることをとおして、自分の生命が多くの人によって大切にされ、支えられていることに気づき、生命を大切に生活しようとする実践意欲と態度を育てる。</p>	<p>○命は、どうして大切なのでしょう。  <u>【考えよう】</u>  ○保育器に入っている赤ちゃんが、自分だとわかった時、「ぼく」は、どのように思ったでしょう。  ○もう1枚の写真を見た時、「ぼく」は、どのように思ったでしょう。  ☆「ぼく」は、どうして「もっともっと元気でいよう」と思ったのでしょうか。  <u>【ふかめよう】</u>  ○「命」ということばを聞いて、どのようなことを思い浮かべますか。</p>	<p>*登場人物や友達の考えにふれ、自分の生命は多くの人によって大切にされ、支えられていることについて、多面的・多角的に考えることができるか。  *自分の生命は多くの人によって大切にされ、支えられていることについて、自分との関わりで考えることができるか。</p>	生活
	<p>27 せい長かいだん</p> <p>「命を見つめる」</p> <p>【D 生命の尊さ】</p>	1	<p>これまでの自分を振り返って考えることをとおして、自分の成長は多くの人に支えられてきたことに気づき、これからも生命を大切にしようとする心情を育てる。</p>	<p>○みなさんの成長を支えてくれたのは、どんな人たちでしょう。  <u>【考えよう】</u>  ○小学校に入学する前のことを振り返ってみましょう。どんなことがありましたか。  ○小学生になって、できるようになったことや今までに好きになったことなどには、どんなことがありますか。  <u>【ふかめよう】</u>  ○これからどんなことができるようになりたいですか。</p>	<p>*友達の考えにふれ、自分の生命は多くの人によって大切にされ、支えられていることについて、多面的・多角的に考えることができるか。  *自分の生命は多くの人によって大切にされ、支えられていることについて、自分との関わりで考えることができるか。</p>	生活

	<p>28 <b>しあわせの王子</b></p> <p>「心の美しさ」</p> <p>【D 感動, 畏敬の念】</p>	1	<p>王子とつばめの気持ちや行動について考えることをとおして、美しいものや美しい心についての理解を深め、美しいものや気高いものに感動しようとする心情を育てる。</p>	<p>○「すごいな」、「きれいだな」と、感じたことはありますか。  <u>【考えよう】</u>  ○王子が、貧しい人たちに自分の宝石や金を与えたのは、どうしてでしょう。  ☆<b>つばめが王子に「そばでくらしましょう。」と言ったのは、どうしてでしょう。</b>  <u>【ふかめよう】</u>  ○このお話のすばらしいところは、どこでしょう。</p>	<p>*美しいものや美しい心についての友達の考えにふれ、王子やつばめのもつ心の美しさについて、多面的・多角的に考えることができているか。  *美しい心や、美しい心から生まれる行動のよさについて、自分との関わりで考えることができているか。</p>	国語
3月②	<p>29 <b>日本のたから富士山</b></p> <p>「国やふるさとのよさ」</p> <p>【C 伝統と文化の尊重, 国や郷土を愛する態度】</p>	1	<p>富士山やその周りの自然についてよいと感じているまなさんの気持ちについて考えることをとおして、地域のよさに気づき、国や郷土に親しもうとする実践意欲と態度を育てる。</p>	<p>○日本の有名なものを考えてみましょう。  <u>【考えよう】</u>  ○まなさんが、「富士山、おはよう。行ってきます。」と挨拶をしているのは、どのような気持ちからでしょう。  ○お父さんの話を聞いて、まなさんは、どのような気持ちになったでしょう。  <u>【やってみよう】</u>  ○自分がまなさんだったら、お父さんの話のあとに、なんといいますか。まなさんとお父さんになって、話の続きをやってみましょう。  ☆<b>まなさんが、(富士山のちよう上まで、のぼってみたいな。)と思ったのは、どのような気持ちからでしょう。</b>  <u>【ふかめよう】</u>  ○自分の生まれ育ったふるさとや、住んでいる町のよさについて、考えましょう。</p>	<p>*友達の考えにふれ、国や郷土の文化や生活について、多面的・多角的に考えることができているか。  *国や郷土の文化や生活のよさについて、自分との関わりで考えることができているか。</p>	—
	<p>30 <b>国旗と国歌を大切に</b></p> <p>「世界の国々」</p> <p>【C 国際理解, 国際親善】</p>	1	<p>いろいろな国々の国旗や国歌にこめられた思いなどについて考えることをとおして、国旗や国歌に対する考えを深め、他国に対する理解や親しみをもとうとする判断力を育てる。</p>	<p>○みなさんが知っている国は、いくつありますか。  <u>【考えよう】</u>  ○みなさんは、どんな国の国旗を見たり、国歌を聞いたりしたことがありますか。  ○いろいろな国旗にこめられた意味を調べてみましょう。  <u>【ふかめよう】</u>  ○今日の授業で考えたことや感じたことをまとめましょう。</p>	<p>*グループでの交流を通じて、国旗にこめられた意味とその大切さについて、多面的・多角的に考えることができているか。  *国旗や国歌の大切さについて、自分との関わりで考えることができているか。</p>	音楽, 国際理解教育

適時	<p>31 虫が大すき ——アンリ・ファーブル——</p> <p>「自然に親しむ」</p> <p>【D 自然愛護】</p>	1	<p>身のまわりの虫たちに対するファーブルの姿勢について考えることをとおして、身近な自然や生き物に対する興味・関心を高め、自然や動植物を大切にしようとする心情を育てる。</p>	<p>○みなさんは、どんな虫が好きですか。 【考えよう】 ○虫のことを知りたかったファーブルが、観察したあと虫を逃がしてあげたのはなぜでしょう。 ☆ファーブルのように、好きな生き物と関わるには、どのようなことに気をつけたらよいでしょう。 【ふかめよう】 ○今日の授業で考えたことや感じたことをまとめましょう。</p>	<p>*友達の考えにふれ、自然や動植物との関わりについて、多面的・多角的に考えることができているか。 *自然や動植物に親しむことの大切さについて、自分との関わりで考えることができているか。</p>	生活
適時	<p>32 みぢかなしぜん</p> <p>「自然とふれ合う」</p> <p>【D 自然愛護】</p>	1	<p>「こどもの森マップ」をもとに自然の大切さについて考えることをとおして、身近な自然の中で楽しく遊んだり、植物を育てたり、動物と接したりして、優しい心で自然とふれ合おうとする心情を育てる。</p>	<p>○自然や草花、生き物はいいな、すばらしいなと感じたのはどんな時ですか。 【考えよう】 ☆自然の中で、どんなことを感じましたか。 【ふかめよう】 ○今日の授業で考えたことや感じたことをまとめましょう。</p>	<p>*友達の考えにふれ、自然のすばらしさや楽しさ、優しい心で動植物に接することの大切さについて、多面的・多角的に考えることができているか。 *身近な自然の中で楽しく遊んだり、植物を育てたり、動物に接したりして、優しい心で自然とふれ合うことについて、自分との関わりで考えることができているか。</p>	生活、学級活動
適時	<p>33 いただきます</p> <p>「命を食べて生きる」</p> <p>【D 生命の尊さ】</p>	1	<p>「いのち」を食べて生きていることについて考えることをとおして、生きているもの全てに生命があることに気づき、全ての生命を大切にしながら感謝の気持ちをもって食事をしようとする心情を育てる。</p>	<p>○みなさんは、食事の時に食べ残したことはありますか。また、それはなぜですか。 【考えよう】 ☆「ぼくは、いのちを食べて生きている。」とは、どういうことでしょう。 【ふかめよう】 ○今日の授業で考えたことや感じたことをまとめましょう。</p>	<p>*友達の考えにふれ、生命について、多面的・多角的に考えることができているか。 *生きているもの全てに生命があり、「命を食べる」ことで生かされていることについて、自分との関わりで考えることができているか。</p>	生活、食育
	<p>【コラム】 ◇ありがとう</p>		<p>自分たちが生きていくためには、他の生き物の命をもらわないといけないということを理解し、感謝の気持ちをもたせる。</p>	<p>○お乳が出なくなった牛は肉になることを知った「ぼく」の心の中はどういう気持ちだったでしょう。 ○「ぼく」が、「ありがとう。」と思いながら残さず食べるんだ、と決意したのはどうしてでしょう。</p>	—	—

適時	34 雨上がりの空に 「すがすがしい心」 【D 感動, 畏敬の念】	1	日常生活の中で見られる自然がつくり出す美しさについて考えることをとおして, 自然の美しさや神秘さなどに気づき, それらに素直に感動し, すすがすがしい心をもとうとする実践意欲と態度を育てる。	○今まで, きれいだなと思ったり, 感じたりしたことはありますか。 ○今までに, 虹を見たことがありますか。 【考えよう】 ○空いっぱいにかかる虹の写真を見て, どんなことを思ったり感じたりしましたか。 ☆今までにきれいだなと思ったり, 感じたりしたことはありますか。 【ふかめよう】 ○今日の授業で考えたことや感じたことをまとめましょう。	*友達との話し合いをとおして, 美しいものに感動する心について, 多面的・多角的に考えることができるか。 *美しいものにふれ, その道徳的価値について, 自分との関わりで考えることができるか。	—
適時	35 あがれ, 大だこ 「大好きな私の町」 【C 伝統と文化の尊重, 国や郷土を愛する態度】	1	地域に伝わる伝統的な行事について考えることをとおして, 自分たちが住む町のよさに気づき, 伝統的な行事に愛着をもって, すすんで参加しようとする実践意欲と態度を育てる。	○私たちの町に昔から伝わるものには, どんなものがありますか。 【考えよう】 ☆みきさんは青空を泳ぐ大だこを見上げて, どのようなことを考えていたでしょう。 【ふかめよう】 ○みなさんは, 町に伝わる行事や催しにどのような気持ちで参加していましたか。 ○今日の授業で考えたことや感じたことをまとめましょう。	*主人公の立場になって, 伝統行事や古くから伝わるものについて, 多面的・多角的に考えることができるか。 *伝統行事や古くから伝わるもの大切さについて, 自分との関わりで考えることができるか。	地域の行事
適時	学びのきろく	適時	長期休暇前や学期末に道徳の授業を振り返り, 自分の成長を捉えさせる。		*友達の考えを聞いたり, 自分にあてはまると思ったりしたことなどから心に残った話を選び, 道徳の学習を振り返りながら, 選んだ理由を考えることができるか。	—
適時	一年間のどうとくの学しゅうをふりかえろう	適時	学年末に一年間の道徳の授業を振り返り, 自分の成長を捉えさせる。		*いちばん大切だと思った話と選んだ理由, 一年間の道徳の学習でがんばれたこと, 3年生の道徳の学習でがんばりたいことについて, 一年間の道徳の学習を振り返りながら, 自分の考えをまとめることができるか。	—
適時	【しりょう】 みにつけよう れ いぎ・マナー	適時	学校や公共の場での一般的なマナーについて知るとともに, 相手を意識したふるまい方や心配りの仕方について考えることができるようにする。また, なぜ礼儀正しくすることやマナーを守ることが大切なのかについて考えさせることをとおして, 日常生活のさまざまな場面で礼儀正しくふるまおうとしたり, すすんでマナーを守ったりしようとする実践意欲と態度を育てる。			